

ひよこぐみだより 10月



2022年10月3日 保土ヶ谷保育園
ひよこ組担任

最近のひよこ組さんの様子

新年度が始まってから、早半年。あっという間にもう10月ですね。部屋に貼ってある入園当初の写真を見ていると、心身共に成長したなあ…と感慨深い気持ちでいっぱいです。喃語で一生懸命話す子や、手遊びやダンスが好きな子、両足ジャンプができる子、棚から絵本をたくさん出して心惹かれる本をめくっている子、口で「つば風船」を作る子、車を長く連結させたり積み木を何個も積んだりする子など、みんな違ってみんなおもしろく可愛いです。友だちとの関わり方も変わってきて、目と目を合わせ一人が走ると、もう一人が追いかける遊びが自然と始まります。また、大きな声で泣いている子をのぞき込んで「どうしたの?」という顔で頭をなでたり（つい強すぎて余計に泣かすこともあります）、友だちにカラー帽子を配ったりしています。

食事では、自分の力で食べようとして介助を嫌がったり、食べたい物を指差して伝えようとしたりします。また、今まで食べていたのに口に入れようとしない、口から出すなどの姿が見られます。食べない分は他のものを食べていけば大丈夫でしょう。

今後も怪我には十分気を付けながら温かく見守っていきたいと思います。

今月もたくさん体を動かして楽しみたいです。



今月の活動

- ・園庭遊び
- ・散歩に行ってお秋を体感しよう。
- ・ハロウィンを楽しもう。
- ・手遊び(やさいのうた、おいもころころ)
- ・マットや体育遊具を組み合わせ、上がり下りを楽しむ。
- ・異年齢交流(幼児組の運動会の練習を見たり、園庭で遊んでもらったりする)

アブラゼミとの遭遇 !!

散歩先で、みんな集まって麦茶を飲んでいたら、地面を歩く弱ったアブラゼミを発見。触ると鳴き、保育者がゼミを服や帽子に付けて子どもたちに見せると興味津々。未知なる生物と遭遇したかのように怖がって遠目で見ていたり、手を伸ばすが触る勇気が出ない子、『触れると音の出る玩具』と思っているのか面白がって握りしめる子など、反応は様々。保育者が「いい子いい子」となでるのを見て、ほぼ全員が指でちょん♪ しかめっ面が⇒ドキドキ好奇心旺盛な目⇒「触れた!」にこっ◎・・・これからいろいろな経験をしていきたいです。



お願い

- ・フードや紐のついているトレーナーや園用上着は、安全性の観点から着用不可となっておりますので、ご準備の際にご確認ください。
- ・靴や靴下など、持ち物に名前がないものがございます。確認していただき記入をお願いいたします。
- ・『親子で遊ぼう』11月5日(土)の午前中の1時間位、ホールやお部屋で保護者と一緒に、ミニミニ運動会みたいなことを楽しもうと企画しております。詳細は後日お知らせいたします。よろしくお祈りいたします。